

中部日本横断自動車道早期開通を目指して

2017 ROUTE

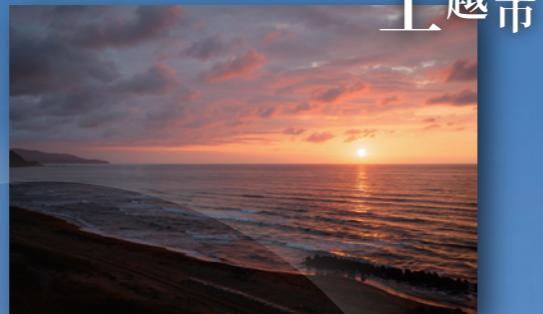
日本海一太平洋 シンポジウム

君は太平洋を見たか

僕は日本海を見たい



佐久市



上越市



南アルプス市



北杜市



静岡市

運 営 2017ROUTE日本海一太平洋シンポジウム運営委員会 構成 北杜市/南アルプス市/佐久市/上越市/静岡市

主 催 2017ROUTE日本海一太平洋シンポジウム北杜実行委員会
構成 北杜市/北杜市商工会/北杜市議会議員中部横断自動車道推進の会/北杜市企業交流会/北杜市農業企業コンソーシアム

後 援 中部横断自動車道経済懇談会/中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会/山梨県高速道路整備促進期成同盟会
中部横断自動車道建設促進山梨県議会議員連盟/中部横断自動車道整備促進山梨県峡北地域連絡協議会
長野県・山梨県中部横断自動車道建設促進連合会/長野県中部横断自動車道建設促進期成同盟会
中部横断自動車道建設促進佐久地域議員連盟/上信越自動車道建設促進期成同盟会
中部横断自動車道整備促進静岡県中部地域協議会/高規格道路整備促進静岡藤枝地域議員連盟
山梨県/長野県/新潟県/静岡県

協 力 山梨日日新聞社/山梨放送/テレビ山梨/エフエム八ヶ岳/日本ネットワークサービス/信濃毎日新聞社/SBC信越放送
NBS長野放送/TSBテレビ信州/abn長野朝日放送/新潟日報社/BSN新潟放送/NST(新潟総合テレビ)/TeNYテレビ新潟
UX新潟テレビ21/静岡新聞社/静岡放送/テレビ静岡/静岡第一テレビ/静岡朝日テレビ/トコちゃんねる静岡
TOKAIケーブルネットワーク/K-mix(静岡エフエム放送)/マリンパル(エフエムしみず)



平成29年 [13:30受付開始] 大泉高原八ヶ岳ロイヤルホテル
11月15日(水)14:00 山梨県北杜市大泉町西井出8240-1039 **入場無料**
主催: 2017ROUTE日本海一太平洋シンポジウム北杜実行委員会
【お問い合わせ】北杜市役所建設部道路河川課 ☎0551-42-1363



ようこそ北杜市へおいでくださいました。

2017ROUTE日本海—太平洋シンポジウムを開催するにあたり、ご来賓の皆様方を始め、大勢の関係者の皆様方にご参加をいただきまして心から感謝申し上げます。

また、ご支援、ご協力いただきました各種団体並びに関係各位に厚く御礼申し上げます。このシンポジウムを通じて、様々な地域がつながり手を取り合って発展していく未来を感じていただけましたら幸いでございます。

2017ROUTE日本海—太平洋シンポジウム 北杜実行委員会会長
北杜市長 渡辺 英子

「地域をつなぐ生命の道」

古より道は、さまざまな役割を担ってきた。

人や物が動くことから始まり、多くの知恵や文化を伝えてきた道。

現代でもその役割は変わらないが、道がつなぎ合う地域にとって
人や物の移動だけではなく、生活の全てに関わるといつても過言ではないでしょう。

まさに「生命を創り・育み・守る」役割を担う道。

中部日本横断自動車道の全線開通には多くの期待が寄せられていますが、国家戦略である
地方創生にとっても、地域の活性化に欠かせない新たな人材確保や物流の動的変化と
生活やビジネスなど、多くの側面で重要な役割を果たすでしょう。

さらに、災害発生時の鉄道や一般国道等が機能を発揮できかねない状況下において
「命をつなぐ道」として緊急輸送路という重要な役割を担うことは、東日本大震災
及び熊本地震の教訓であり、今後想定される東海地震や富士山噴火等の大規模
災害時において、住民の安全・安心の確保に大きな期待が寄せられております。

いのち
北杜実行委員会は、「地域をつなぐ生命の道」というテーマの
もと、『2017ROUTE日本海—太平洋シンポジウム』を
開催します。

シンポジウム 14:00 ~ 16:30

会場／ロイヤルホール 甲斐駒

14:00 開会 オープニングムービー

14:20 基調講演



司会：武居 信恵

「DMOによる観光地ブランドの構築に向けて —自動車道の開通をどう生かせるか—」

講 師 近畿大学 経営学部 商学科 教授
高橋 一夫 ふるさと財団 地域再生マネージャー

休憩

15:20 アトラクション <アコースティックライブ>

歌手 / 女優 平井 千尋

15:45 パネルディスカッション

「未来を繋ぐ新たな道と地域発展について」 ～農業、製造業、経済、人材交流、移住定住、地域防災への安全安心を目指して～

コーディネーター NPO 法人えがおつなげ 代表理事 曽根原 久司

パネリスト

公益財団法人するが企画観光局 企画開発部 企画開発部長 片桐 優
北杜市企業交流会会員 (有)藤森電機工業 代表取締役 藤森 孝之
北杜市農業企業コンソーシアム 物流部会長 (株)city farm 代表取締役 山寺 法和
八ヶ岳地区野菜輸送協議会会長 川上陸送(株) 代表取締役社長 小池 和幸
新潟県上越市農業委員 岸田 健

16:30 閉会

4県交流会 17:00 ~ 18:30

会場／ロイヤルホール 北岳

※プログラム内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

講 師

高橋 一夫



1959年名古屋生まれ。

専門は観光マーケティング、

観光事業論、地域ブランド論。

大阪府立大学大学院 経済学

研究科 博士前期課程 修了。1983年JTB入社。

西日本営業本部 営業開発部長、東日本営業本部イベント・コンベンション営業部長、コミュニケーション事業部長を歴任。在職中は2001年東アジア競技大会招致概要計画書の策定、2002年ライオンズクラブ国際大会大阪大会、及び2004年ロータリークラブ国際大会大阪大会の招致事業に従事。2006年JTBを退社後、流通科学大学サービス産業学部教授。2012年より現職。近著は「DMO 観光地経営のイノベーション」。

歌手 / 女優

平井 千尋



山梨県北杜市出身。

幼少期からTHE BEATLES

を聞き育ち、UK音楽に影響を

受ける。大学で演劇に目覚め、その後

様々なジャンルと触れ合い表現を追求する中で、“歌”を歌う事に興味を持ち始め、2014年舞台主題歌オーディションにて、初めてのシングル全国リリースを果たす。東京を拠点に活動しつつ、地元山梨で行われるイベントやラジオにも積極的に出演を重ねる。First Album「愛の果てに」、2nd Album「NEW() HELLO」をリリース。

コーディネーター

曾根原 久司



長野県飯田市出身。

明治大学卒業後、金融機関

等の経営コンサルタント等を経て、

東京から山梨の農村地域へ移住。

2001年NPO法人えがおつなげを設立。耕作放棄地や森林資源といった農村資源の活用を、多数の企業との連携で行うことによって農村の活性化に取り組んでいる。現在は山梨のみならず、全国の農村地域の活性化の支援や人材育成を、総務省地域力創造アドバイザー、内閣府地域活性化伝道師等として取り組んでいる。著書は「日本の田舎は宝の山」、「農村起業家になる一地域資源を宝に変える6つの鉄則」。